

読んで参画！
福祉の
総合情報誌

ゆ〜とぴー

くまもとの「ふだんのくらしのしあわせ」を協働でつくります

特集
p2~5

需要増に伴う介護人材の確保に向けて
国、県、県社協、そして現場の取り組み



p6~7

福祉の現場で輝く笑顔

障がい者支援施設 清香園

統括施設長 山内 泰人さん
増本裕一郎さん (介護福祉士)



p8~9

ボランティアレポート

有償ボランティア 世話やき隊 代表 永椎三郎さん



p10

県社協のトピックス

福祉の就職総合フェア 2019 / 「社会福祉手帳 2020 年版」絶賛販売中！ / 寄附のお願い / 寄附御礼

p12

県社協の事業案内



この情報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。また、リサイクルの主旨を尊重して再生紙を使用しています。

需要増に伴う介護人材の確保に向けて

国、県、県社協、そして現場の取り組み

現在、日本では世界に類を見ない速さで高齢化が進展しています。今後、ますます高齢者や認知症患者の数が増加するのに伴い、福祉分野、中でも介護人材の需要が増えることが予想され、その確保は各事業所だけでなく、福祉政策を策定する国や市町村にとっても大きな課題の一つです。

平成30年5月に厚生労働省が公表した「介護人材にかかる需給推計」によれば、2025年度末までに約55万人のさらなる介護人材の確保が必要とされています。そのための県や県社協の取り組みに加え、事業所での実例も交えて、今後の人材確保のあり方を探ります。

少

子・高齢社会が進み、福祉サービス需要は年々拡大・多様化しています。その一方で、労働力人口は減少傾向にあり、また、近年は他の産業分野における求人も増大していることから、人材獲得競争が厳しくなっています。

そのような中、平成30年度に行われた「介護労働実態調査」（公益財団法人介護労働安定センター）で、人材の不足感を感じている事業所が67・2%に上るなど、福祉・介護サービス分野において、一部の地域や事業所で人手不足が深刻な課題となっていることが浮き彫りになりました。

厚生労働省の調査によれば、各都道府県が推計した介護人材の需要を合計すると、2020年度末までに約216万人、2025年度末には約245万人が必要とされています（図1参照）。2016年度の介護人材数が約190万人ですから、2025年度末までに、実に約55万人の新たな人材の確保が必要で、喫緊の課題として対策を迫られています。

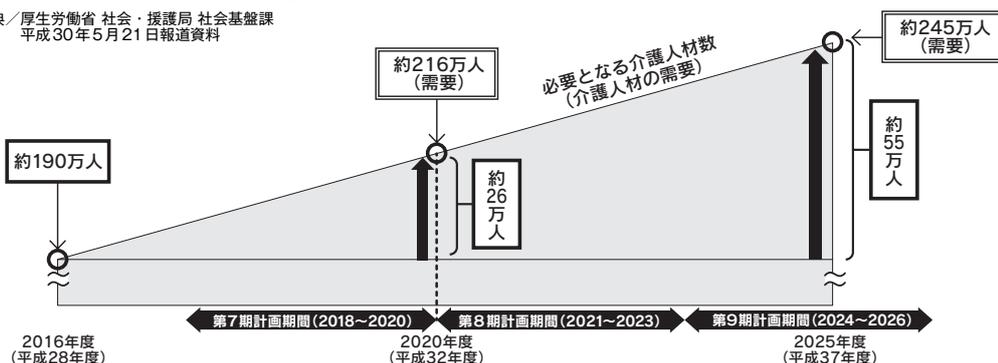
増加する需要を満たすため 国もさまざまな対策を実施

こうした事態に対し、国も「介護保険事業計画」などを通じて、さまざまな人材確保対策に乗り出しています。具体的には、

- (1) 介護職員の処遇改善（リーダー級職員について他産業と遜色ない賃金水準を目指す等）
- (2) 多様な人材の確保・育成（入門的研修受講者等へのさらなるステップアップ支援）
- (3) 離職防止・定着促進・生産性向上（介護ロボット・ICT活用推進の加速化等）
- (4) 介護職の魅力向上（若者、子育て層、アクティブシニア層に対する介護職の魅力発信）
- (5) 外国人材の受入環境整備（介護の日本語学習支援等）

図1 介護人材にかかる需給推計

出典/厚生労働省 社会・援護局 社会基盤課
平成30年5月21日報道資料





◀熊本県福祉人材・研修センターが11月4日に開催した「福祉の就職総合フェア2019」の様子

県でも従来の対策の拡充に加え 新たな事業を積極的に展開して支援

厚

生労働省公表の「介護人材にかかる需給推計」の数値に基づき、熊本県の需給を推計すると、2025

年に生じる介護職員の不足は2055人と予想されます。実際、下のグラフにもある通り、県内でも人材確保を当面の課題と考える事業が増えています。こうした状況を踏まえ、県では平成

31年に、「多様な人材の参入促進」「職員の定着促進」「処遇改善」という3つの観点で、従来の対策の拡充に加え新たな事業にも取り組んでいます。

参入・定着促進と処遇改善 3つの観点でさまざまな取り組み

ま

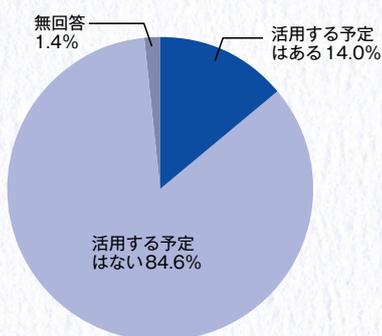
ず、「多様な人材の参入促進」では、資格取得等の支援とマッチング機能の強化(相談体制等の整備)に重点を置いています。介護アシスタントによる介護現場の支援や外国人介護人材受入環境整備事業をこれまでより拡充するほか、新たに介護に関する入門的な研修からマッチングまでを一体的に実施する団体への助成を行う「介護入門的研修推進事業」や、日本語学習

の支援や海外向けPRに対する助成を行う「介護福祉士を目指す留学生受入支援事業」などに取り組んでいます。

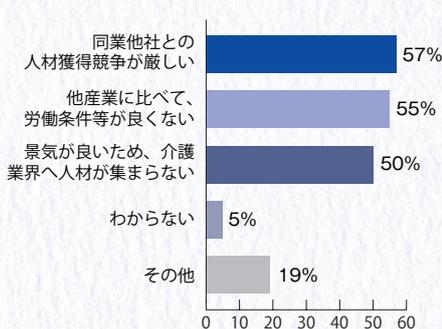
また、「職員の定着促進」では、職員の負担軽減やキャリアアップ支援を重視。介護ロボット導入を進める介護施設等への助成を行う「介護ロボットの導入支援」を拡大し、さらに、介護事業所におけるエルダーメンター制度導入および専門家による相談対応での離職防止を支援する目的の新事業として、「STOP離職！介護職員定着支援事業」を開始しました。加えて「処遇改善」では、事業所におけるキャリアパス導入等を通じた処遇改善加算の取得支援を引き続き実施します。

こうしたさまざまな支援に加え、法
人間連携プラットフォームの設置や複数法人の連携による地域貢献のための協働事業の立ち上げなどを促進する「小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」を新たに展開し、人材確保をはじめとする事業所単位では解決の難しい課題に対して、連携して対応しやすい仕組みづくりにも取り組んでいます。

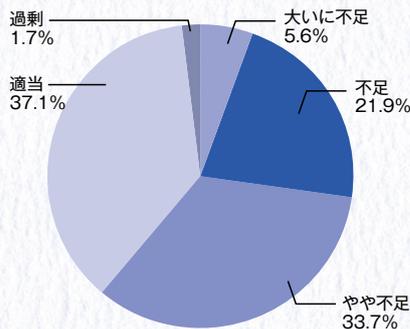
●外国人労働者を活用する予定



●採用が困難である原因(複数回答)



●従業員の過不足



出典 / 【熊本県版】平成30年度介護労働実態調査 (公財)介護労働安定センター

人材不足で広がる求人数と求職数のギャップ… 人材確保と定着促進事業の充実・強化を

「福祉人材センター事業の現状と充実・強化について」によると、福祉分野の有効求人倍率は、平成21年度以降上昇を続けており、平成30年度には、4.5倍近くまで上昇。介護サービスの職業に限っても4.07倍と、全産業の1.62倍と比べてもかなりの高率となっています。

国の方針や県の取り組みを受け、熊本県社会福祉協議会では、福祉分野の求人と求職をサポートする福祉人材・研修センターを中心に、介護職の人材確保や定着促進のためのさまざまな事業を展開しています。そうした事業の柱として行っているのが、福祉の職場への就業を目指す方の登録および職業紹介やあっせんを行う福祉人材無料職業紹介事業（厚生労働大臣の許可）です。

熊本地震以降、県福祉人材・研修センターにおける求職者や採用数は減少が続いており、有効求人数と求職者の差は広がってきています。こうした求人と求職の需給ギャップを改善し、介護分野でより多くの人材を確保するため、県福祉人材・研修センターでも、さまざまな取り組みを行っています。

未経験者の参入促進や求職者、求人事業者との関係強化に重点

学生や福祉の職場への就職を希望する人などを対象にした「福祉・介護人材合

同面談会」や、就職面談会と職場説明会を同時に行う「福祉の就職総合フェア」を開催しているほか、事業所・求職者・離職者それぞれに向けたセミナーの開催、福祉や介護の専門職が学校等に出向く「福祉の仕事 魅力発信・出前講座」の実施など、取り組みは多岐にわたります。

さらに、今後は新たな人材の取り込みや、よりきめ細かなマッチングの強化などを重点的に進めていくことにしています。その一つが、中高年齢層や就労していない女性、他業種からの転職者など、介護分野未経験者の参入促進です。そのためには、人材センターだけでなく、事業者団体やハローワーク、行政、市町村社協、自治会等との幅広い連携や協働が必要となります。また、介護分野の人材不足の大きな要因の一つである求職者数の減少に対する人材参入促進の取り組みが早急な課題です。これまで以上に、「センターと求職者」「センターと求人事業者」との関係構築を深め、その中で求職者への働きやすい職場環境づくりの支援などを行うっていく必要があります。

県福祉人材・研修センターには、今後ますます増える介護分野の求人ニーズに対応し、必要な人材を確保するためにも、さまざまな事業の充実・強化を図っていくことが求められています。

HEALTH&QUALITY LIFE 家庭常備薬の斡旋をご利用ください。

事業内容

すべては「健康」のために・・・

私たちは誠意と熱意で応えます。

医薬品、防疫薬、医薬部外品、
化粧品、健康食品、健康関連用品 各種記念品の取り扱い。



お客さまのニーズにあった商品を豊富に取り揃えております。

大日商事株式会社

TEL (06)6952-7015

FAX (06)6952-7137 大阪市旭区大宮4丁目18番18号



外国人人材の登用について

介護分野の人材確保に向けて、さまざまな取り組みが行われている中、近年、注目を集めているのが「外国人人材の登用」です。外国人の在留資格に新たに加わった「特定技能」には介護分野も含まれ、今後、多くの人材の参入が予想されます。いち早く外国人の登用に踏み切った事業所に、現状や今後について聞きました。



社会福祉法人 寿量会
理事長 米満淑恵 さん

避けて通れない外国人人材受け入れ 仕事だけでなく地域への溶け込みも重要

現

在、当グループ内の特別養護老人ホーム「天寿園」で、2人のミャンマー人技能実習生を受け入れています。国が行っている外国人技能実習制度に、2017年から新たな対象職種として介護が追加され、全国で徐々に受け入れが進んでいます。当園を含み6人の受け入れが県内では初めてです。

当園は、熊本市内にありながら、バス路線の廃止により、自家用車で通勤できる人以外の採用が難しい状況にありました。そのため、自衛策の一つとして、外国人人材の登用に踏み切りました。約1年前から職員や入所者でミャンマー語を練習したり、当園の施設を改修して2人の宿舎にするなど、さまざまな受け入れ準備を行ってきました。受け入れ後も、日本語学習の支援に加え、高齢者との会話で必須となる熊本弁の勉強も行っています。また、単に施設で介護の仕事ができるようになるだけでなく、地域の一員として溶け込んでほしいとの思いから、地域の祭りやイベントなどに参加してもらい、顔や名前を覚えてもらうようになっています。

さらに外国人の増員を予定 他施設との情報共有も進む

2人ともとてもまじめな働きぶりであり、日本の生活にもなじんでくれています。また、職員たちも、彼女たちを通じて介護の仕事の基本を再認識するなど発見も多く、職場の雰囲気も上々です。まだ課題もありますが、「受け入れて良かった」と思いますし、来てくれた2人にも感謝しています。

当園では、今後も受け入れを予定しており、今春2人、さらに今夏に2人と、計6人まで増やす計画です。昨年12月には、他施設に呼び掛けて外国人人材登用に際する勉強会を開催しました。受け入れに際しての準備やかかる費用など、受け入れる事業者側の気になる情報を共有し、参考にしてもらうのが目的です。国内での人材確保が年々厳しくなる中、外国人人材の受け入れは今後も間違いなく増えていくことが予想されるため、当園の取り組みが少しでも役立てばと思います。



▲入所者と話すミャンマー人技能実習生。まじめな仕事ぶりが職員、入所者ともに好評です

◀ミャンマー人技能実習生受け入れに際して、職員が作った2人のプロフィールや国の紹介

福祉の現場で輝く笑顔



社会福祉法人 清香会 障がい者支援施設 清香園

宇城市松橋町竹崎 1115-1
☎ 0964-32-0444

昭和42年に社会福祉法人を設立し、翌年、精神薄弱者更生施設「清香園」として開園。平成6年にグループホーム開設、平成21年に短期入所事業開始など、徐々に事業を拡張しながら地域密着の施設運営を進め、平成24年から障がい者支援施設となりました。

今回の「福祉の現場で輝く笑顔」は、宇城市松橋町の障がい者支援施設「清香園」を訪ね、統括施設長の山内泰人さんと、勤続7年目で介護福祉士として勤務する増本裕一郎さんに、障がい者支援施設の現状や人材確保の取り組みのほか、仕事のやりがいや、福祉の仕事に興味を持つ人へのアドバイスなどを聞きました。

経営者に求められる「永く勤めてもらう」努力 県の認定制度などを利用し、魅力をアピール



障がい者支援施設 清香園
統括施設長 山内泰人さん

開設して52年を迎えた清香園は、県内で2番目に長い歴史を持つ成人の障がい者施設です。現在、入所・通所・グループホームを合わせて約100人が利用しており、「人間尊重と地域に根ざした存在意義のある施設」を目指しています。

当園は職員の定着率が高い施設ですが、近年は利用者の高齢化などに伴って人手不足状態にあり、人材の確保と定着のためにさまざまな取り組みを行っています。

特に、働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる企業を熊本県が認定する「ブライト企業」として、

このコーナーでは、さまざまな福祉の職場を訪ね、その運営にあたる責任者と現場で働く皆さんの声々をお届けします。福祉の職場の実状や、現場職員の仕事に対するやりがい・向き合い方など、ぜひ参考にしてください。

当園は福祉業界で初の認定を受けました。この制度は学生などの求職者にもよく認識されており、人材不足を抱える医療・福祉分野の事業所にとっては有意義な制度です。

また、新年度から実施される、学生時代に受けた奨学金の返還を県と採用企業が半額ずつ負担してサポートする熊本県の制度に、いち早く参加を表明しました。

さらに、勤務期間は一般の生命保険、定年退職時は退職金に加えて一時金又は10年分割で受け取れる保険にも加入しています。

こうした職員の働く環境を向上させる取り組みは、利用者への接遇態度などにも好影響を与えると考えています。

福祉の仕事は、職員自身が創意工夫でき、人間性を高めることができ、素晴らしい職場だと思っています。もっと多くの人に仲間になってもらいたいですね。

自分の経験を通じて福祉の仕事の魅力を伝えたい



利用者との何気ない会話も、体調や心理状態を確認する上で大切です

大学で社会福祉を学び、新卒で当園に入職。現在、7年目です。高校まで4世代で同居しており、身近に高齢者がいる生活でした。家に介護ヘルパーが訪れることもあり、その仕事ぶりを見て、将来は「人と接する仕事、人の役に立つ仕事がしたい」との思いを抱いていました。

当園には、大学2年・4年時の実習で訪れ、職員の雰囲気がとても良かったことや、先輩職員から「一緒に働こう」と声を掛けてもらったことが、入職のきっかけとなりました。現在は、利用者の生活介護を担当していますが、当園の利用者は19〜82



障がい者支援施設 清香園

増本裕一郎 さん
[介護福祉士]



「口で説明するのは苦手。行動で後輩に見本を示したい」と話す増本さん

歳と幅広い上に意思疎通の困難な方や支援拒否の方などもおられ、障がい者支援の難しさを痛感する時もあります。その一方で、利用者から感謝の言葉や笑顔をもたらした時には、「この仕事をやっていて良かった」とモチベーションも上がります。

現在、当園の採用広報を担当していますが、大学などを回ってリクルートに当たるだけでなく、中学・高校への出前講座を行い、より早い段階で福祉の仕事に興味を持ってもらう取り組みも行っています。そうした中で、これまでの自分の経験を話し、福祉分野の魅力を伝えていきます。

障がい者支援を行う上では、専門的な知識も求められますが、何より大切なのは思いやりを持って相手と接すること。人とのコミュニケーションが好きで、チームワークを大切にできる方が向いていると思います。

平成31年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)		
	定員	基本補償(A型)
補償基本(A型)	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用(B型)	基本補償(A型) 保険料	+
		【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円



スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償 (改定)

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆クレーム対応サポート補償(プラン1-①オプション4) (改定)

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

ボランティアレポート

地域福祉
活動団体の
紹介

毎号、市町村社協やボランティア団体、住民との協働による生活支援サービスの活動事例や、ボランティアへの思いなどをレポートします。

有償ボランティア 世話やしき隊

設立 / 平成30年3月

会員数 / 約33名 代表 / 永椎三郎

問い合わせ先 ☎ 0966-32-0022 (球磨村社会福祉協議会)

住民主体の地域の支え合いのかたち
いつか支援を受ける自分たちのためにも続けたい



▲穏やかな表情で設立の経緯や活動状況を語る永椎さん

住民相互の支え合いの形の一つとして、近年、県内でも増えている有償ボランティアグループ。球磨郡球磨村でも、高齢者のみの世帯や障がいを持つ方のいる世帯の見守りやちょっとしたお手伝いを目的に、平成30年3月に「世話やしき隊」が発足しました。同隊の会長を務める永椎三郎さんに、活動を始めたきっかけややりがい、今後の課題などを聞きました。

3年間の準備期間を経て 住民主体で活動スタート

「世話やしき隊」発足のきっかけとなったのは、平成27年度から球磨村社会福祉協議会が始めた生活支援サポート―養成講座です。誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、日常生活の中ちょっとした困りごとを地域ぐるみで支え合う生活支援サポートシステムは、これからの地域福祉のあり方として注目されています。球磨村社協でも、そうした支え合いの重要性を認識し、有償ボランティアの先進地を視察するなどして、養成講座実施に至りました。現在、「世話やしき隊」の中核を担っているのは、この時に養成講座を受講した皆さん。「最初は、『生活支援や家事支援なども地域の中でし

ないといけないのか?』という意見もあり、抵抗を感じる人もいました」と振り返る永椎会長。その一方で、「無償では活動の継続に限界があるので、有償ならやれるかも」「自分の特技や能力を地域のために活かせれば」との声も上がり、約3年の準備期間を経て、平成30年4月から住民主体の生活サポート事業としてスタートしました。

利用者との交流や会話が 協力会員のやりがいにも

「世話やしき隊」で行っている主な支援は、買い物代行やエアコン・扇風機などの掃除、庭掃除・除草、服薬管理、書類の代筆、宅食の温めなど、多岐にわたります。利用会員数は約15名で、球磨村社協が登録・相談を受け付け、「世話やしき隊」に活動依頼と活動費の支払いを行っている



▲蛍光灯の交換なども、高齢者や障がい者にとっては、「やってもらえると有難い」ことの一つ

支え合いを継続させるために必要な 有償活動で「世話やき隊」を次世代に

ます。

「公的サービスでの対応が難しい
些細な困りごとは、頼む方も頼みづ
らいもの。有償だと、わざわざお礼
などを考えずに済むので利用しやす
いようです」（永椎さん）と、利用
者にも好評。また、利用者の自宅を
訪問することで「見守り」にもつな
がるという効果もあるとか。活動に
参加している「隊員」（協力会員）
の皆さんも、「最初は、こちらが訪
ねても口数の少なかった人が、少し
ずつ打ち解けて話してくれるようにな
った」など、やりがいを感じてい



▲永椎会長と「世話やき隊」の皆さん。後列右端は、隊の活動をサポートしている球磨村社会福祉協議会の榎木正剛さん

ます。また、活動に取り組むことで、
「自分磨きや健康づくりになる」「誰
かに必要とされる喜びがある」との
声も。

生活支援サービスから 認知症カフェへ活動も広がる

その一方で、活動開始から1年半
が経ち、課題も見えてきました。日
常生活の中での「ちょっとした困り
ごと」が支援の対象のため、その範
囲を規定する難しさがあります。依
頼内容も多様化してきており、「世
話やき隊」で対応できないものは、
村のシルバー人材センターへ相談す
るなどしています。

また、長く活動を継続していくた
めに、これまで「1回30分まで・1
00円」だった利用料を見直し、3
00円にしました。さらに、本当に
サービスを利用してほしい人に「世
話やき隊」の情報が周知できていな
かったり、「私はいいから」と利用
を控える人も少なくありません。永
椎さんは、「どんなにいい生活支援
サービスがあっても、それを受ける
側の受援力も必要」と話します。



▲支援を行うために自宅を訪れることが、見守りや安否確認にもつながり、一石二鳥の活動

球磨村では、「世話やき隊」の活
動によって支援を必要とする人の自
宅を訪問する仕組みができた一方、
今後は高齢者などが気軽に集える
「場」として認知症カフェの開設を
進めています。その運営に関して、
同村社協を通じて「世話やき隊」に
依頼があるなど、生活支援サービス
の活動で得た信頼を基に、活躍の場
はますます広がりを見せています。

永椎さんは、「担い手の確保や活
動する協力会員が限られるなど、今
後解決すべき課題もありますが、私
たちもいつかは支援を受ける側、支
えられる側になる。その時も『世話
やき隊』が継続できているように、
次世代につないでいきたい」と、将
来を見据えて活動を続けていきます。

自動車共済MAP

(任意保険)

福祉にかかわる皆様だけのお得な割引制度

共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 節約型のお得な掛金
- 早くて親切な事故対応
- 他保険会社等からの切替でも安心
 - ノンフリート等級(無事故割引等)、フリート優良割引などはそのまま引き継ぎます。

①福祉車両割引 3%

- 消費税非課税措置の対象となる福祉車両の契約の場合。

③福祉施設割引 10%

- 社会福祉施設が所有・使用する自動車の契約の場合。

②障害者割引 10%

- ご本人(記名被共済者)、配偶者、同居のご親族のどなたかが障がい者の認定を受けているご家庭の契約の場合。

④福祉施設職員割引 5%

- 社会福祉施設に勤務する役員・従業員の契約の場合。



安心、信頼、ゆたかな未来へ。

くもと共済
熊本県火災共済協同組合

本部

熊本市中央区南熊本5-1-1(テルウェル熊本ビル4F)
TEL:096-325-3411

お問合せ、お申込みは…

(社福) 熊本県社会福祉協議会
TEL:096-324-5454

「福祉の就職総合フェア2019」を開催

昨年11月4日、KKR ホテル熊本で「福祉の就職総合フェア2019」を開催。福祉の仕事に興味を持つ求職者と求人事業所とのマッチングを目的に行っている同フェアには、高齢・障がい者分野25法人、児童分野35法人の計59法人96事業所が参加し、学生や一般求職者約85人が来場しました。まず、分野ごとに会場を分けて参加事業所の職場説明が行われた後、合同就職面接会へ。面接会では、訪れた求職希望者が、自分の気になる事業所のブースを回り、採用予定の職種や仕事内容、労働条件などの説明を受けていました。



各事業所が趣向を凝らした
職場説明会



熱気にあふれた
合同就職面接会

「社会福祉手帳2020年版」 絶賛販売中!



熊本県社会福祉協議会では、今年も「社会福祉手帳」を販売します。一度に10冊以上ご注文の場合は、送料が無料になります。ご希望の方は、本会ホームページから申込書をダウンロードの上、ご注文ください。

- 価格 / 1冊600円(税込)
- 送料 / 9冊以下の注文の場合は500円、10冊以上は送料無料
- 掲載資料 / 社会福祉法等の法令、県関係機関、県内外の社協、県内の施設、団体等の名簿など
- URL <http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/>

- お問い合わせ
熊本県社会福祉協議会地域福祉課
☎096-324-5470、FAX096-355-5440

県社協への寄附御礼

社会福祉のためにと、多額のご寄附をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。ご芳志に沿うよう、今後とも社会福祉事業の推進に努めて参ります。

受付順 (令和元年(2019年)10月3日~令和元年(2019年)12月13日)

- ◆ 株式会社九州クラフト工業 様
- ◆ 後藤靖博 様
- ◆ 東京エレクトロン九州株式会社 様

(令和2年1月7日現在)

寄附のお願い

熊本県社会福祉協議会では、地域福祉の推進に必要な財源として、本会の活動・事業に賛同し応援して下さる全国の皆様や企業・団体様からの寄附金を受け付けております。ご寄附いただきました浄財は、本会が実施する事業や本県内の福祉団体、ボランティア団体等への支援に活用させていただきます。この機会に、社会貢献としてご考慮されれば幸いです。

第一興商は DK エルダースystemで 福祉・高齢者の「介護予防」をサポートします。

生活総合機能改善機器

DK ELDER SYSTEM FREEDAM HD

懐かしの映像や歌に体操や踊りをあわせて、「音楽」「体操」「映像」の3つのプログラムで健康をサポート!



DK エルダースystemは、音楽療法や医学、体育学などの研究機関やさまざまな専門家の協力により開発運営されています。また、東北福祉大学との共同研究の調査結果では、施設におけるDK エルダースystemの導入が介護予防に効果的であると報告されました。



DK ELDER SYSTEM ホームページ
<http://dk-eldersystem.com/>

無料体験実施中! **2週間お貸します**

エルダースystemを使って音楽レクリエーションをお手伝いします。

お気軽にお電話下さい ☎096-377-5770

お問合せ/株式会社第一興商 熊本支店
熊本県熊本市南区田迎2丁目15-27

全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



対象となるボランティア活動

- ◆グループの会則に則り企画、立案された活動であること
(グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。)
 - ◆社会福祉協議会に届け出た活動であること
 - ◆社会福祉協議会に委嘱された活動であること
- ※活動のための学習会または会議などを含みます。
※自宅などとボランティア活動を行う場所との通常の経路による往復途上を含みます。(自宅以外から出発する場合は、その場所と活動場所への往復途上となります。)

保険金をお支払いする主な場合

- 清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。(ケガの補償)
- 活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなった。(ケガの補償)
- 活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。(ケガの補償)
- 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花瓶を落としてこわした。(賠償責任の補償)
- 自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。(賠償責任の補償)

保険金額・年間保険料(1名あたり)

		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)		
年間保険料	基本タイプ	350円	510円	
	天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円	710円	

団体割引 20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償します(天災危険担保特約条項)が、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

- 行事参加者(主催者[個人]を含みます。)全員のケガを補償
- 行事主催者の損害賠償責任も補償

送迎サービス補償 (傷害保険)

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

- 送迎・移送サービス利用者を特定したAプラン
- 送迎・移送サービスのための自動車を特定したBプラン

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

- 在宅福祉サービス (公的介護保険対象外 サービスを含みます。)
- 障害福祉サービス
- 児童福祉サービス
- 障害者地域生活支援事業
- 地域福祉サービス
- 介護保険サービス など

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

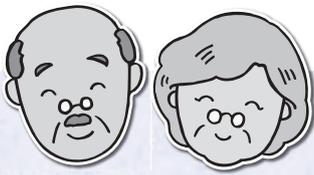
団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
営業時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。



県社協の事業案内



ソウェルクラブ

(福利厚生センター) **ご加入のおすすめ**

新規会員 募集中!

会員数 268,000人 /

職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ ●電話健康相談

職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア、ダイワロイヤルホテルズ
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部 セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- テーマパーク ●国内・海外旅行
- レンタカー ●カルチャースクール等

職員の生活サポートのために

- 住宅ローン ●特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

職員の慶事のお祝い

- 結婚お祝品贈呈 ●出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

各種情報提供

- 会員情報誌 ●ホームページ

地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

職員の資質向上のために

- 資格取得記念品贈呈 ●海外研修
- 広報講習会 ●接遇講習会
- レク・リーダー養成講習会
- メンタルヘルス講習会
- OJTスキルアップ講習会
- ディスニアアカデミー
- コンプライアンス講習
- e-ラーニング
- 〔Excel、Word、PowerPoint、コンプライアンス、メンタルヘルス〕

職員の万が一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

加入要件

- ・契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業(※)を営業者
 - ・加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業(※)
 - ・加入対象者…上記事業に従事する役員全員(非常勤職員含む)
- ※対象事業の詳細についてはお問い合わせください。

掛金

- ・第1種会員(常勤職員向け)…… 毎年度1万円
 - ・第2種会員(非常勤職員向け)… 毎年度5千円
- ※非常勤職員が第1種に入会することもできます。
※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。

加入申し込み、お問い合わせは、**ソウェル** フリーダイヤル **TEL 0120-292-711**
FAX 0120-292-722
<http://www.sowel.or.jp/>
 社会福祉法人 福利厚生センター
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1
 NBF小川町ビルディング

全国約75,000か所の施設を割引価格で利用できる

ソウェルクラブ “クラブオフ”

経営相談 をご活用ください

相談は無料です

毎月1回(定例日)、専門の相談員が社会福祉法人や社会福祉施設からの経営相談に応じています。また、緊急な場合は、電話やメールでの迅速な対応も可能です。ぜひご活用ください。

来所相談日 (※予約が必要です)

- 社会保険労務士 第1火曜日 午後1時30分～
- 公認会計士 第2火曜日 午後1時～
- 弁護士 第3火曜日 午後1時30分～

お問い合わせ | TEL. 096-324-5465 (直通)
FAX. 096-355-5440

地域福祉権利擁護事業で、暮らしの安心をお手伝い

ご利用できる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより、判断能力が低下しておられる方で、日常生活に不安のある方などです。

サービスの主な内容

- 福祉サービスが安心して利用できるようにお手伝いします
- 毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。
- 大切な通帳・印かん・証書などを、安全な場所でお預かりします。

利用料

1回1時間あたり900円程度です。(お住まいの市町村によって異なります)

お問い合わせ | TEL. 096-324-5474 (直通)
※またはお住まいの市町村社会福祉協議会まで

福祉の仕事入門セミナー & 職場見学会 (第3期) のご案内

福祉の仕事に就きたい方や興味がある方などに情報を提供するため、第3期の「福祉の仕事入門セミナー」及び「福祉の職場見学会」を開催します。※参加無料です

日時	セミナー会場	見学先と期日 (セミナー後に連絡)
2月15日(土) 10:00～12:00	熊本県総合福祉センター (中央区)3階第4会議室	地域密着型介護複合施設 熊本市北区3月

お問い合わせ | TEL. 096-322-8077 (直通)
FAX. 096-324-5464

福祉サービスに関する苦情など お気軽にご相談ください。

福祉サービスに関する苦情や相談は、事業所内にある苦情受付窓口で受け付けています。しかし、解決できなかったり、直接、言いにくい場合は、「熊本県運営適正化委員会」へお気軽にご相談ください。利用者本人や家族、代理の方でも相談できます。

相談は無料です・秘密は守ります

午前9時～午後5時まで
(土・日・祝日は除く)

お問い合わせ | TEL:096-324-5471 (専用)
熊本県運営適正化委員会 FAX:096-324-5456



社会福祉法人
熊本県社会福祉協議会

〒860-0842 熊本中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター内
TEL.096-324-5454 FAX.096-355-5440

web <http://www.fukushi-kumamoto.or.jp>

●発行：令和2年1月30日